

都市整備常任委員会視察報告書

自由民主党 大野忠之

視察期間：2018年10月31日から2018年11月2日まで

視察都市等及び視察項目：

- 1 広島県尾道市：サイクリングポートみなとオアシス尾道
・みなとオアシス瀬戸田について
- 2 広島県福山市：道路不具合通報アプリ パ撮ローズについて
- 3 兵庫県神戸市：ヴィッセル神戸練習場 いぶきの森球技場について

概要及び所感等：

- 1 広島県尾道市：サイクリングポートみなとオアシス尾道
・みなとオアシス瀬戸田について

サイクリングポートみなとオアシス尾道は、西御所港湾倉庫を観光交流拠点として、商業・サービス機能、イベント機能を付加して賑わいの創出を図り、尾道糸崎港西御所地区に全国初のサイクリスト向けの複合施設としてONOMICHI U2（オノミチ ユーツー）をオープンした。この施設は、民間活力の活用により、既存の県営2号上屋を再生したもので、みなとオアシス主催のイベントも定期的に行い、市民と来訪者が憩い集う活気あるみなとまちづくりに取り組んでいる。

建物の中には、瀬戸内にゆかりのある食べ物や雑貨店や、レストラン、さらには、ホテルも併設されている。



倉庫の出入り口を生かして、外から人が入りやすく、中でも行き交いやすいように店やホテルが配置されている。また海を望めるテラス席や、館内も落ち着いたおしゃれな造りであるため、サイクリストだけでなく若者、子供連れも訪れたくなるような空間づくりが生み出せていると感じた。

また、尾道市は景観保全の取り組みにも力を入れており、高さ制限や看板の色彩の規制、さらには個人所有の物件を市が買い取り、撤去を行った事例の説明を受けた。

本市の久里浜港もみなとオアシスに認定されたばかりではあるが、まだまだ認知度が低く、観光客の取り込みや地元との交流促進が不十分である。

住んでいる人が、憩いの場となる街並みの景観作りと、そんな街並みを財産として人が集まる仕組み作りが必要であると感じた。

2 広島県福山市：道路通報アプリ パ撮ローズについて

福山市は市と市民を結ぶ新たな連絡手段として市が管理する道路の損傷場所等を、写真とともに通報できるアプリ「パ撮ローズ」を導入した。

通報した内容を担当部署が確認し、現場状況に応じて補修や応急処置を行っている。

アプリを使うことにより、市民からは時間を問わず簡単に通報を受けることができ、電話では確認が難しかった不具合箇所の位置や状況が詳細にわかるので、必要な準備をして現場に向かい、迅速に対応することが可能となっている。

導入費は182万円、年間の維持管理費は220万円かかっており、年5回行っている点検パトロールの回数を減らしていくことで費用による効果を生み出すことを検討しているとのことである。

確かに市内にある多くの市道の管理を行う上で、市民からの通報は欠かせないものである。道路の異常を放置し、それが原因で事故が起これば、市として管理責任を問われかねないため、市が知らない異常を、市民からの通報によって補修できれば危険を減らすことにつながる。

多くの市民がスマートフォンをもつ時代となった今、アプリによって手軽に通報ができることは、本市の道路行政に大いに役立つものと思える。



3 兵庫県神戸市：ヴィッセル神戸練習場いぶきの森球技場について

神戸市が 2005 年建設したハイブリッド芝 2 面・人工芝 1 面の充実した施設で、施設管理は楽天ヴィッセル神戸（株）と随意契約を結んでいる。

整備費は 6 億 5,800 万円で、平成 30 年度の年間の維持管理費は 1,080 万円で、貸借料として 920 万円の収入がある。

本市も、横浜・F・マリノスの練習場を久里浜に誘致し、くりはまみんなの公園の土地に天然芝フルピッチのグラウンド 2 面、フットサルコート、更衣室やカフェ等の施設を備えた管理棟を整備する予定である。

ヴィッセル神戸は人気選手の加入により、ファンが押し寄せ、混乱によって練習に影響が出ることを考慮して、現在、練習の公開を行っていないとのことであった。

本市はマリノスが来ることで、市外を含め、多くのサッカーファンが訪れることによる地域経済の活性化やプロ選手によるサッカー教室など地元と交流を図ることによるスポーツの育成など、様々なチャンスが生まれることを期待しているので、練習への影響は考慮しなければいけないが、どうすれば最大の効果が生まれるかよく考え、マリノスとの連携を密に図っていく必要があると感じた。

そして、市長が掲げる音楽・スポーツ・エンターテイメント都市構想の実現に向け、そして横須賀がより活性化していけるように練習拠点とマリノスとの連携を地域の資源として活用し、多くの取り組みを打ち出していけるよう今後の参考としたい。

